

第5回 JSPP Web ディスカッション

みんなで考えよう! 口腔機能
『私のアプローチ これでいいのかな?』

今、地域で話題の摂食機能支援 そのニーズと目的は？

愛知県豊橋市で開業している『豊橋キッズデンタルクリニック』の中野 崇です。近年、とかく話題の食べる機能の発達支援。地域の受け皿になるべく、歯科医院での診察はさることながら、集団健診の場においても、すぐに対応できそうな具体的な内容が望まれています。

そうは言っても、なかなかハードルが高いのがタマニキズ。私は、専門医として研修会でお話をする機会が多いのですが、どんなところを観察して、どんなところに絞って支援をするといいのか、また、早期発見・早期治療ではなく、健康増進の啓発として行うためには、どう伝えたら良いのか、何ができて何ができないのかについて、いつも悩みます。

今回はこの辺りを症例提示させていただきながら、皆さんとディスカッションしたいです！

よろしく願いいたします。

ちょうどいい一口量って？

スポットで物性を感じ、舌は左右に動いて頬と協調しながら歯列に保持して咀嚼する

適切な一口量



不適切な一口量



話題提供：中野 崇 先生（愛知県豊橋市開業）